

玄米食は、栄養豊富で、さまざまな健康増進効果があります。
玄米食について多くの研究を続けてこられた益崎裕章先生が、
これまでの成果と共に、玄米の効能を詳しく解説してくださいました。

はじめに

ぶ順序、食事をとる時間帯、生活リズム、腸内細菌叢（そう）（腸内フローラ）の組成バランスなどによつて糖尿病の発症リスクや進行・悪化リスクは大きく異なります。

わたつて炭水化物の摂取を極端に制限したり、野菜やたんぱく質だけを偏つて摂取すれば、かえつて低血糖に伴うさまざまな健康障害や慢性腎臓病の悪化、心血管疾患を招く危険性があります。

益崎裕章
沖縄県は長い間、世界屈指の長寿地域として知られ、現在も百寿に達する元気な高齢者が多く暮らす。

玄米食の勧め

バランスの良い食生活を支える頼れるパートナー

特別企画1



2020 Vol.60 No.6 編集・発行(公社)日本糖尿病協会

月刊 糖尿病 ライフ

さ や か ん

SAKAE

6

特集1
認知症について
山口晴保

特集2
血糖値の変動を知つて
治療する時代到来
—安心・安全な治療に向けて— 小出景子

特別企画1 玄米食の勧め 益崎裕章

特別企画2 糖尿病とアドボカシー活動 山田祐一郎

JADEC



食材の選択や調理法、摂取する

無理に痩せようとして、長期間に
栄養素のバランス、料理を口に運

ましません。一方「言うはやすし、
行うは難し」が食事療法の永遠の
テーマでもあります。

例えば、食品に表示されている
「沖縄クライシス」が教えて
くれる健康長寿のヒント



琉球大学大学院 医学研究科
内分沁代謝血液腫瘍こうげんび
内科学講座 第一内科 教授
益崎 裕章
よしざき ゆうしょう